



# あかしあ台小だより

令和6年度 12月号

## 2学期をふり返り、次につなげましょう

厳しい残暑とともに始まった2学期。熱中症に気を付けながら、子どもたちはたくさんの行事や学習に取り組んできました。自然学校、修学旅行、音楽会など、大きな学校行事をやり遂げる度に、子どもたちの成長を実感する2学期でした。

師走を迎え、木々は落葉して初冬の景色となりました。教室でも2学期のまとめやふり返りをする時期です。子どもたちが自分のがんばりや成長に気づくことで自信を持ち、来年への意欲につなげて欲しいと願います。

12月13日からは個人懇談が始まります。保護者の方々と一緒に子どもたちの成長を確認し、これからの意欲を持たせるためのお話ができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「こころ参観」へのご参加ありがとうございました

11月14日に「こころ参観」を行いましたところ、たくさんの皆様に来校頂きました。ありがとうございました。

保護者の方が来られているのを少し意識しつつも、しっかりと学習している子どもたちの様子を見ていただけたかと思います。自分の気持ち、他人の気持ちを考える学習ですから、算数のように答えが一つに決まらない学習です。それでも、しっかりと考える子どもたちの姿がありました。

授業後の学級・学年集会へのご参加もありがとうございました。昨年よりたくさんの方に参加していただいたようです。

いただいたご感想の中に「大変興味のある話題で親としても色々と考えさせられた」「親自身が正しい人権感覚を身につけたい」「自分も人が嫌がることを普段何気なくしているかもしれないと思ってドキッとした」「他の保護者の方が考えていることが分かってよかった」「学級集会に参加して温かい気持ちになった」などのご感想がありました。参観授業を見て、また、学級・学年集会に参加して、自分自身の学びにつなげている方がたくさんいらっしゃったということが分かりました。本当にそうですね。子どもたちに教えるだけでなく、自分と他人を互いに尊重するために、私たち大人自身も、人権感覚を常に磨き続ける必要があると思いました。今回の参観がそんな機会の一つとなったことは大変うれしいことです。

また来年も多くの方に参加いただいて、共に考えることができればと思います。本当にありがとうございました。

いよいよ12月、冬らしい寒さを感じる日も増えてきました。くれぐれも体調に気を付けてお過ごしください。